

株式会社京都メディカルクラブ、「健康経営アライアンス」に参画 実践への取り組みとノウハウ共有で健康経営を推進

株式会社京都メディカルクラブ（京都市中京区、代表取締役社長 田辺智子）は、6月30日に設立した健康経営®アライアンスに参画いたしましたのでお知らせいたします。

健康経営アライアンスは、「社員の健康をつうじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現」というビジョンに共感する148の企業・団体（6月30日時点）が活動する組織です。健康経営アライアンスでは、企業と健保が連携したコラボヘルスの推進を通じて、データドリブンの課題特定と解決策の実行、各種施策の評価を行っていきます。また、データヘルス計画に基づくPDCAサイクルの着実な遂行を通じて、健康経営の型づくりと成果創出のためのソリューションの共創および産業界への実装を実現していきます。

当クラブは1990年に日本初の複合施設として創業した、会員制メディカルフィットネスクラブとして、京都の企業の経営者の方々を中心に700名の限定された会員様の健康をトータルにサポートしてまいりました。創業当時より一貫して、『早期発見、早期治療に優るものはない』という考えの下、質の高い予防医学の実践に尽力し核として取り組んでいます。フィットネスジムで蓄えた体づくりのデータや人間ドックを担う医療法人知音会 御池クリニックに蓄積した膨大な画像を含むデータを生かし、過去20年、30年の会員ひとり一人のお身体を総合的かつ経時的に見守る中で、健康状態の変化を敏感に捉え、最新の医学知見に基づき健康管理をサポートしてきました。今まで培ってきたノウハウや知見は我々の貴重な財産です。

また、常に新しい医療の創造を目指している私たちは、オンライン診療と遠隔血圧モニタリングを掛け合わせた、新時代の超早期予防『KMC Maison』という独自のサービスにも注力しており、これからの医療の形を自分たちの手で作り上げていきたいと考えています。

私たちは『ヘルスケアの新しい形を考え、ハピネスを創造するリーディングカンパニー』として今日まで進んでまいりました。この度の『健康経営アライアンス』の主旨には強く共感をし、私たちの今までの取組が他の参画企業様にも役立ち、社員の健康維持や向上、医療の質の向上、果ては将来の日本の社会保障費削減に繋がると信じて『健康経営アライアンス』に積極的に参加してまいります。

【健康経営アライアンスの主な取り組み】

1. 健康経営の評価指標の設計
健康経営の取り組みと成果が適正に評価され、企業価値向上に資する健康経営のKPIを設計します。
2. データ分析に基づく健康経営アセスメントの作成
健診・レセプトデータの分析結果や従業員アンケート等の分析結果を活用し、健康課題の特定と可視化に資する「健康経営アセスメント」の枠組みを検討中です。会員皆様の健保・労務担当者様とのコラボヘルス促進の一助を目指します。
3. 各種ソリューションの情報プラットフォームの構築
健康経営の成果創出に必要な各種ソリューションの情報を蓄積します。参画企業・団体のソリューション導入経験、効果検証結果をもとにデータベースを構築し、自社の課題に合ったソリューション選定の判断材料を共有します。1社では限定的なトライ＆エラーを、多くの企業・団体による集合知で、解決策の実行に関するラーニングスピードを高めていきます。

4. 勉強会／セミナーの開催

経営層、人事・健保実務担当者向けに、健康経営に関するリテラシー、スキルを高めるための勉強会／セミナーを開催します。

(テーマ例)

- (1) 人的資本経営における健康経営の取り組み
- (2) 健康経営におけるデータ活用
- (3) 健康経営を浸透する企業文化の醸成と従業員への働きかけ
- (4) 課題解決に向けた企業の実践事例



【代表幹事企業・会員企業・団体】

URL : <https://kenkokeiei-alliance.com/>

「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

■ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先

株式会社京都メディカルクラブ 代表 TEL:075-823-3111